

# 道内の感染状況等について

【令和4年4月22日】

# 主な指標の状況

		移行指標				その他指標		
4/21	レベル	病床 使用率	重症病床 使用率	10万人当たり 新規 感染者数	10万人当たり 療養者数	新規 感染者数 今週 先週比	感染経路 不明割合 (注)	PCR 陽性率 (注)
全道	2	14.4% (307床) ↓	6.0% (8床) ↑	328.9人/週 (17197人/週) ↑	426.6人 (22308人) ↑	1.10 ↑	65.7% ↓	35.3% ↑
札幌市	2	17.4% (116床) ↓	6.7% (3床) ↑	377.9人/週 (7413人/週) ↑	452.4人 (8874人) ↑	1.05 ↑	87.8% ↑	42.4% ↑
札幌市を 除く地域	2	13.0% (191床) ↓	5.6% (5床) ↓	299.5人/週 (9784人/週) ↑	411.2人 (13434人) ↑	1.15 ↑	48.9% ↑	31.3% ↑
レベル2 移行指標		20%	又は 20%	15人/週	20人			
レベル3 移行指標		50%	又は 50%	—	—			

※( )は実数。

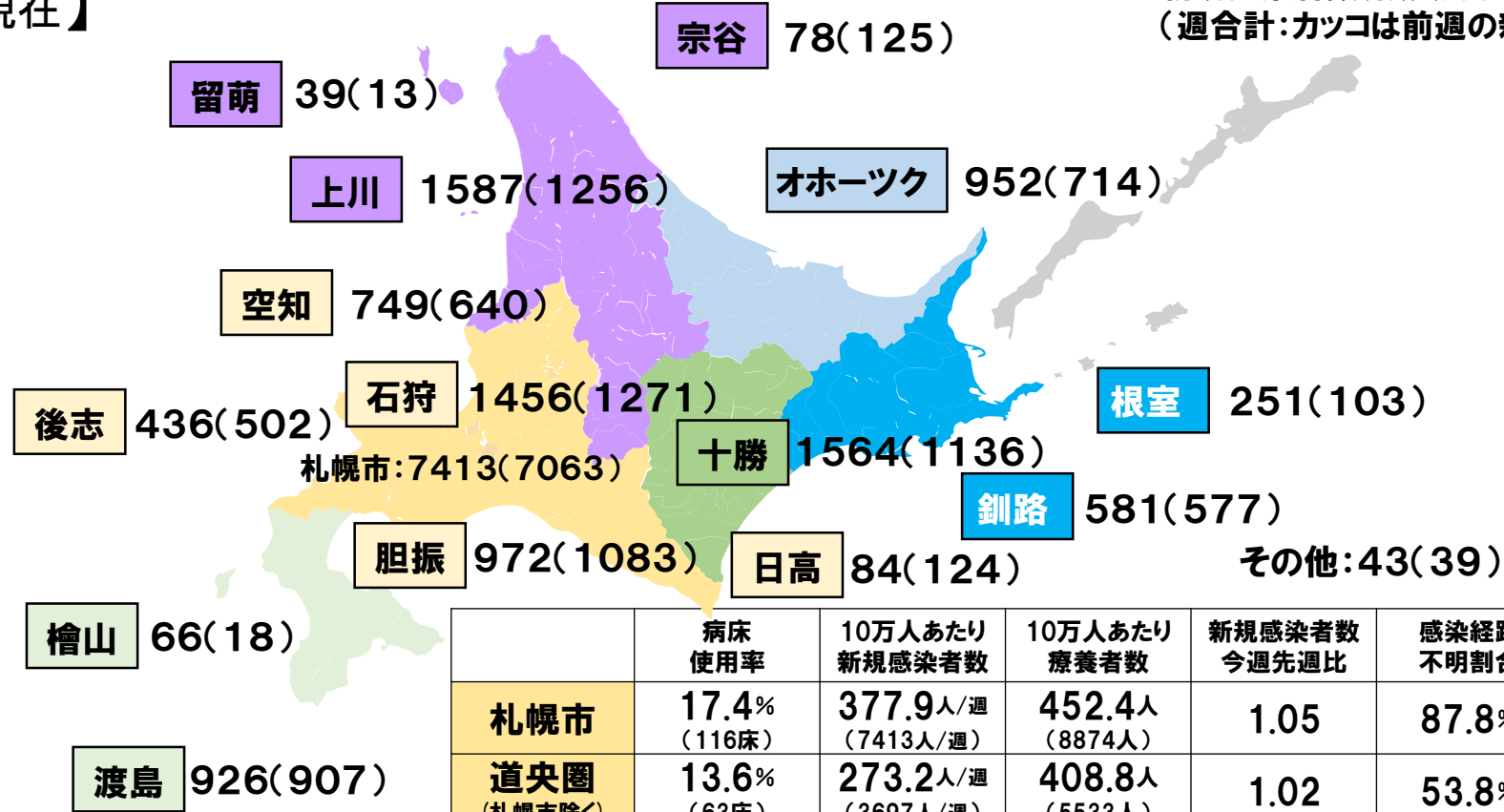
※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較。

(注) 現在、高齢者施設や同居家族などに疫学調査を重点化していることから、結果として、感染経路不明割合、PCR陽性率は高い数値となる可能性がある。

# 地域における主な指標の状況

【4/21現在】

新規感染者数(振興局別)  
(週合計:カッコは前週の新規感染者数)



	病床 利用率	10万人あたり 新規感染者数	10万人あたり 療養者数	新規感染者数 今週先週比	感染経路 不明割合	PCR 陽性率
札幌市	17.4% (116床)	377.9人/週 (7413人/週)	452.4人 (8874人)	1.05	87.8%	42.4%
道央圏 (札幌市除く)	13.6% (63床)	273.2人/週 (3697人/週)	408.8人 (5533人)	1.02	53.8%	25.7%
道北圏	15.7% (48床)	288.7人/週 (1704人/週)	425.1人 (2509人)	1.22	41.5%	24.5%
道南圏	10.6% (22床)	237.3人/週 (992人/週)	385.8人 (1613人)	1.07	27.2%	36.6%
十勝圏	23.5% (38床)	467.2人/週 (1564人/週)	419.4人 (1404人)	1.38	67.2%	55.9%
オホーツク圏	4.2% (5床)	347.8人/週 (952人/週)	499.8人 (1368人)	1.33	33.7%	34.4%
釧路・ 根室圏	7.1% (15床)	280.1人/週 (832人/週)	339.1人 (1007人)	1.22	51.1%	59.4%

※地域別の病床利用率や新規感染者数等の数値は、変動が大きくなる場合があることに留意。

# 総評 ①

## 【医療提供体制】

- 療養者数は、増減をしながら横ばいとなっていたが、ここ数日は増加しており、人口10万人当たりでは426.6人、病床使用率は増減をしながら足下では減少しており、全道では14.4%、札幌市では17.4%となっている。

## 【感染状況】

- 新規感染者数は、3月下旬以降、増加傾向が続いており、人口10万人当たりでは328.9人となっている。また、地域によっては新規感染者数の増加が見られ、特に十勝圏では、子どもの感染者が増えており、人口10万人当たりでは467.2人となっている。
- 感染性がより高いとされているBA.2系統については、道内では、これまでに157件が検出されており、道立保健所管内分の検出率は、現在47.6%となっている。また、国立感染症研究所によると、4月10日時点の本道のBA.2系統の割合は57%と推定されている。引き続き、ゲノム解析によるモニタリングを実施し、その動向を監視していく。

## 【今後の対策】

- 依然、新規感染者数が高い水準で推移し、国の推定や道内の状況を踏まえるとBA.2系統への置き換わりが進んでいると考えられることから、今後、感染の急拡大を防いでいくため、引き続き、「普段から」、「飲食の場面」、「感染に不安を感じる時」における3つの行動について、効果的に呼びかける。

## 総評 ②

- ゴールデンウィークを控え、帰省や旅行など、移動の準備が始まる時期となることから、移動の際におけるマスクの着用や手指消毒など、基本的な感染防止行動の徹底や、発熱等の症状がある場合には移動を控えることに加え、観光や交通関係の事業者としての感染防止対策についても改めて徹底を依頼するなどの取組を進める。また、移動に当たり、感染に不安を感じるなど検査を希望する方に対し、無料検査が利用できることを呼びかける。
- ゴールデンウィーク中は、休診・休業となる医療機関や無料検査登録事業所が多くなることから、関係団体とも連携し、体制の確保に向けた働きかけを行う。
- 国の通知に基づき、保健・医療提供体制の現状について点検を行った。今後、こうした体制が即座に稼働できるよう運用するとともに、検査需要等を踏まえた検査能力の増強などを進める。
- ワクチン接種については、特に若年層への積極的な呼びかけを効果的に展開するほか、北海道ワクチン接種センターにおける大学・企業等を対象とする団体接種を推進するなど、幅広い世代での3回目接種の加速化を図るとともに、市町村等への支援に取り組む。  
また、ゴールデンウィークは、接種後の体調管理をしやすい時期となることから、3回目接種に向けた予約を促進するよう呼びかける。

# 入院患者数と病床使用率（全道）

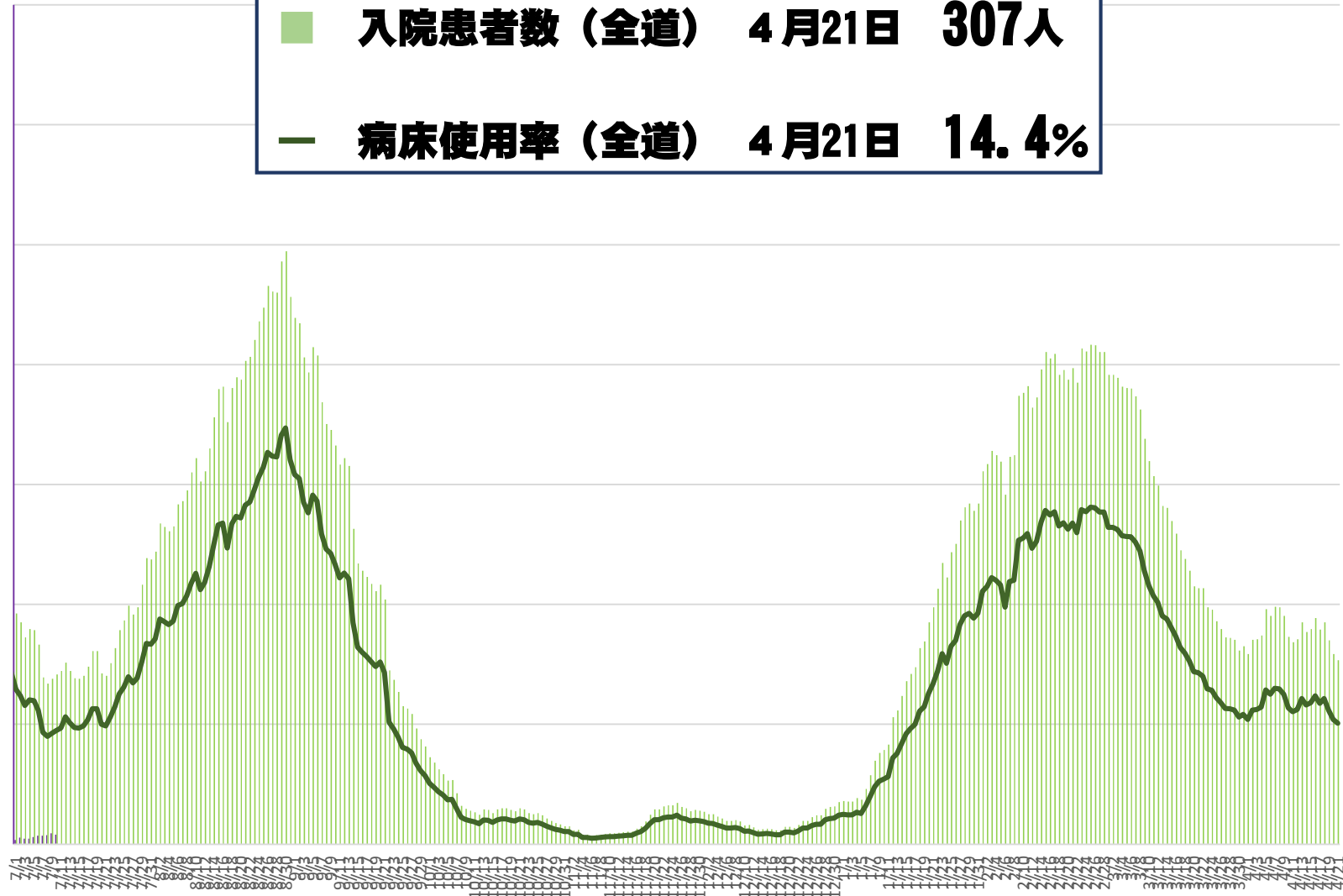
入院患者数（人）

病床使用率

1,400  
1,200  
1,000  
800  
600  
400  
200  
0

100%  
90%  
80%  
70%  
60%  
50%  
40%  
30%  
20%  
10%  
0%

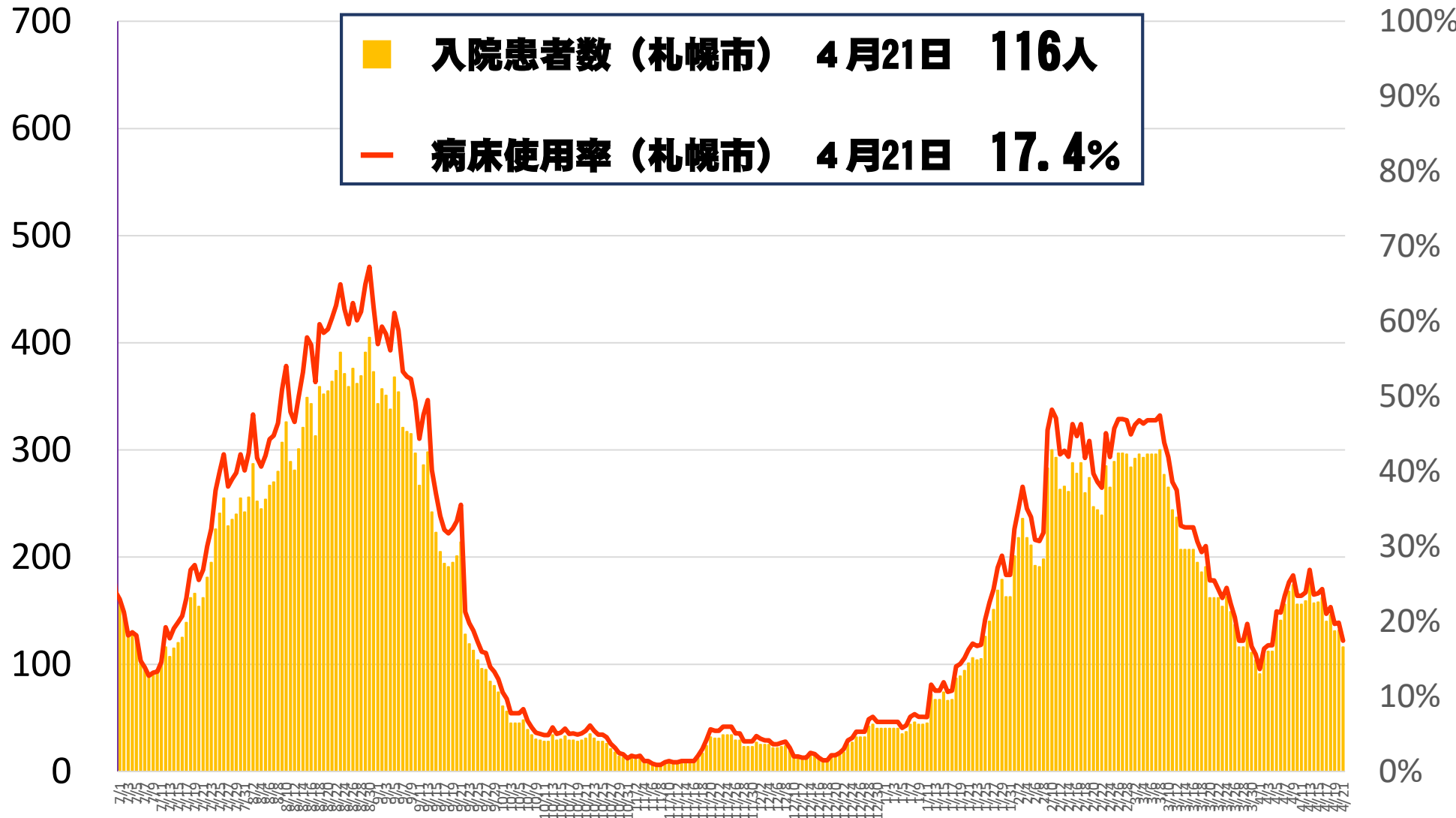
■ 入院患者数（全道） 4月21日 307人  
— 病床使用率（全道） 4月21日 14.4%



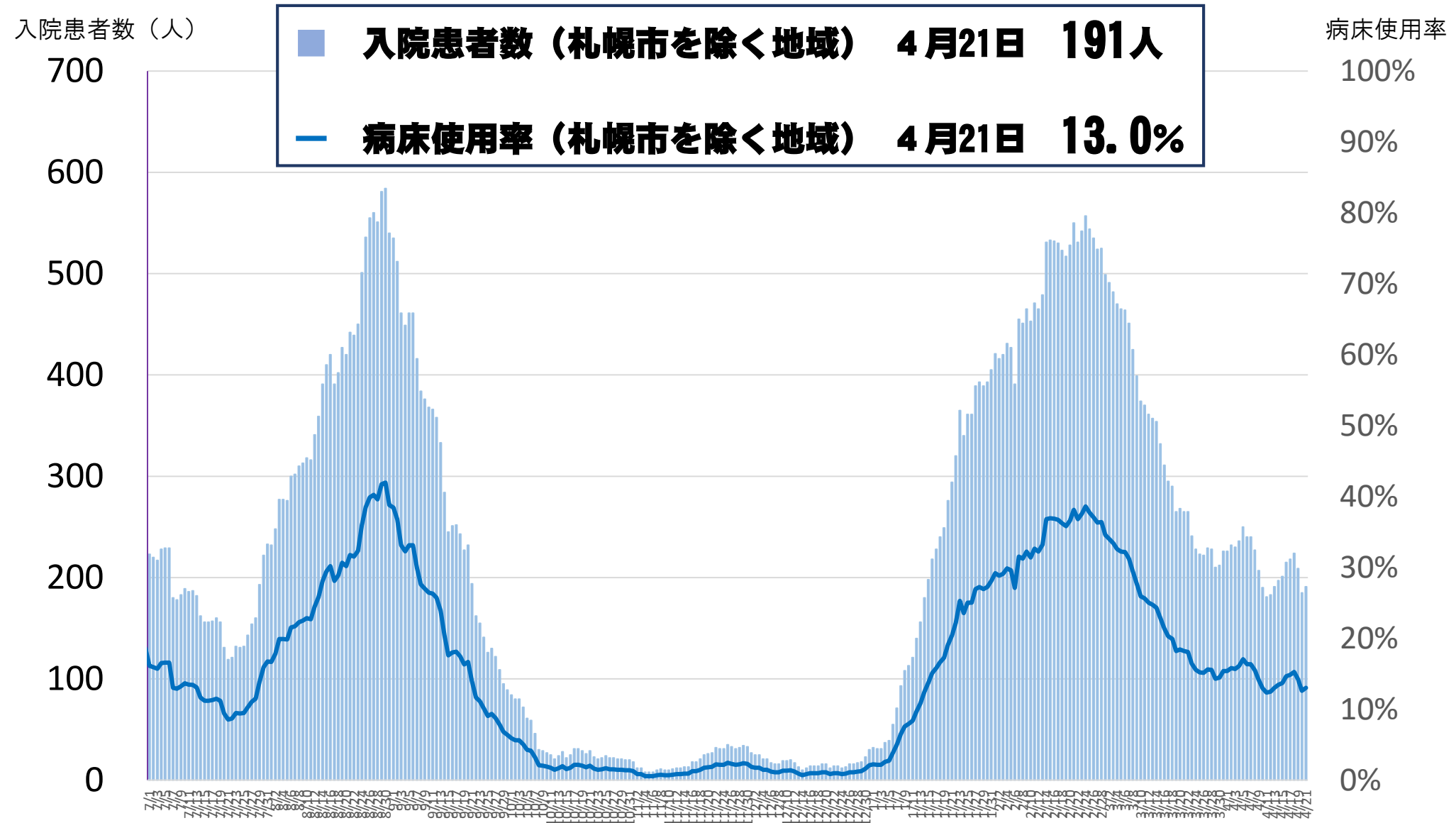
# 入院患者数と病床使用率（札幌市）

入院患者数（人）

病床使用率



# 入院患者数と病床使用率（札幌市を除く地域）

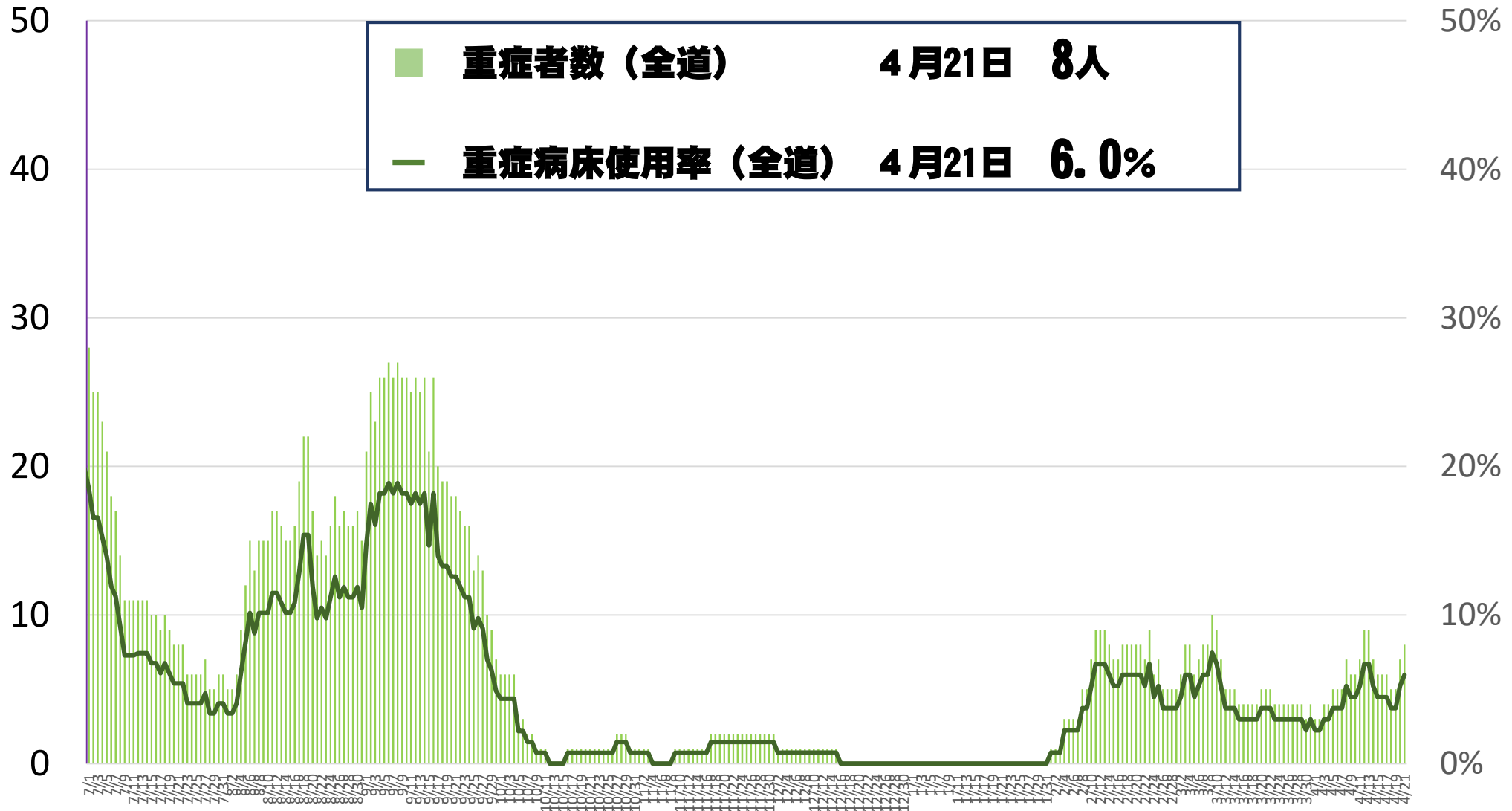




# 重症者数と重症病床使用率（全道）

重症者数（人）

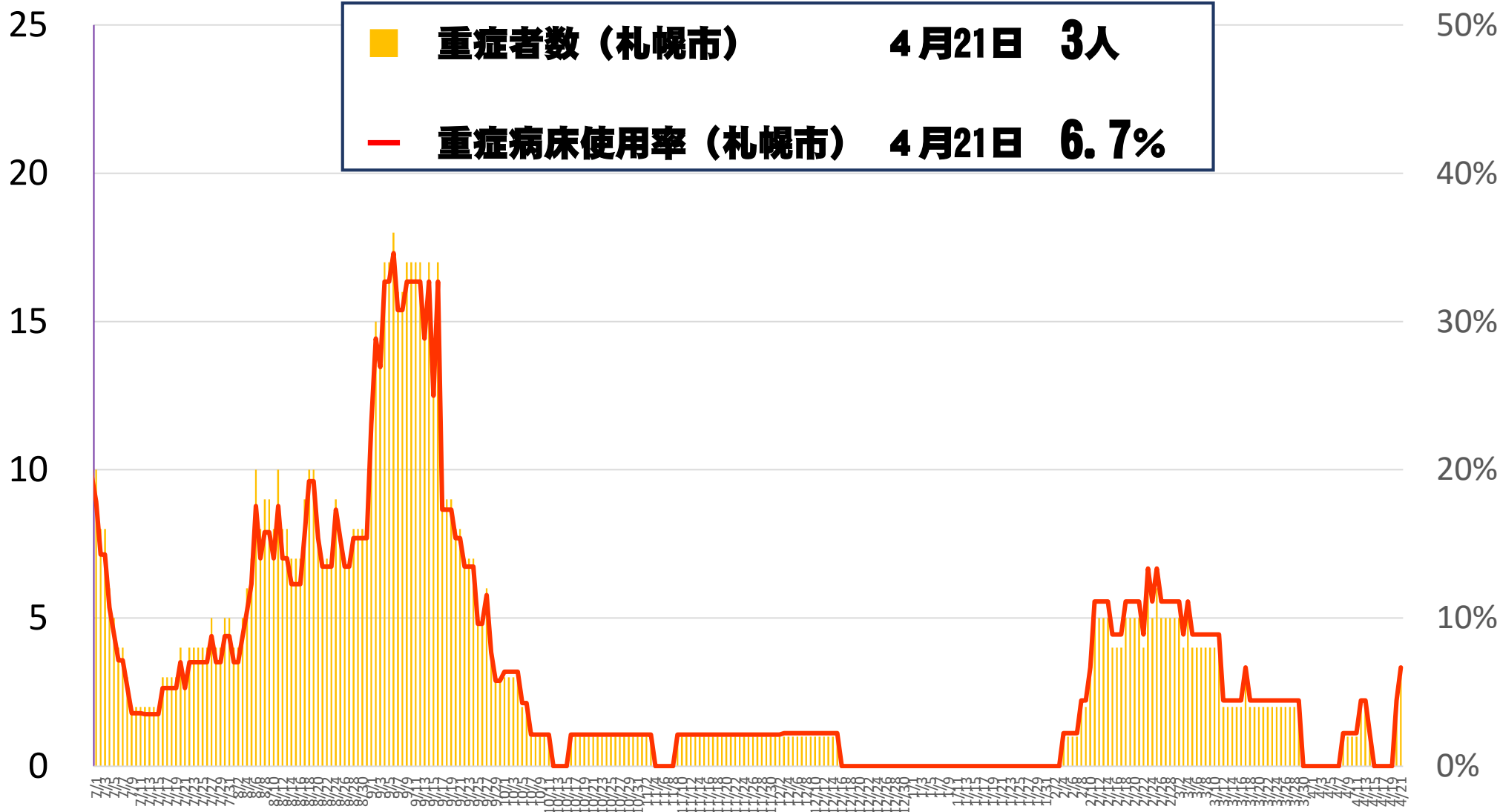
病床使用率



# 重症者数と重症病床使用率（札幌市）

重症者数（人）

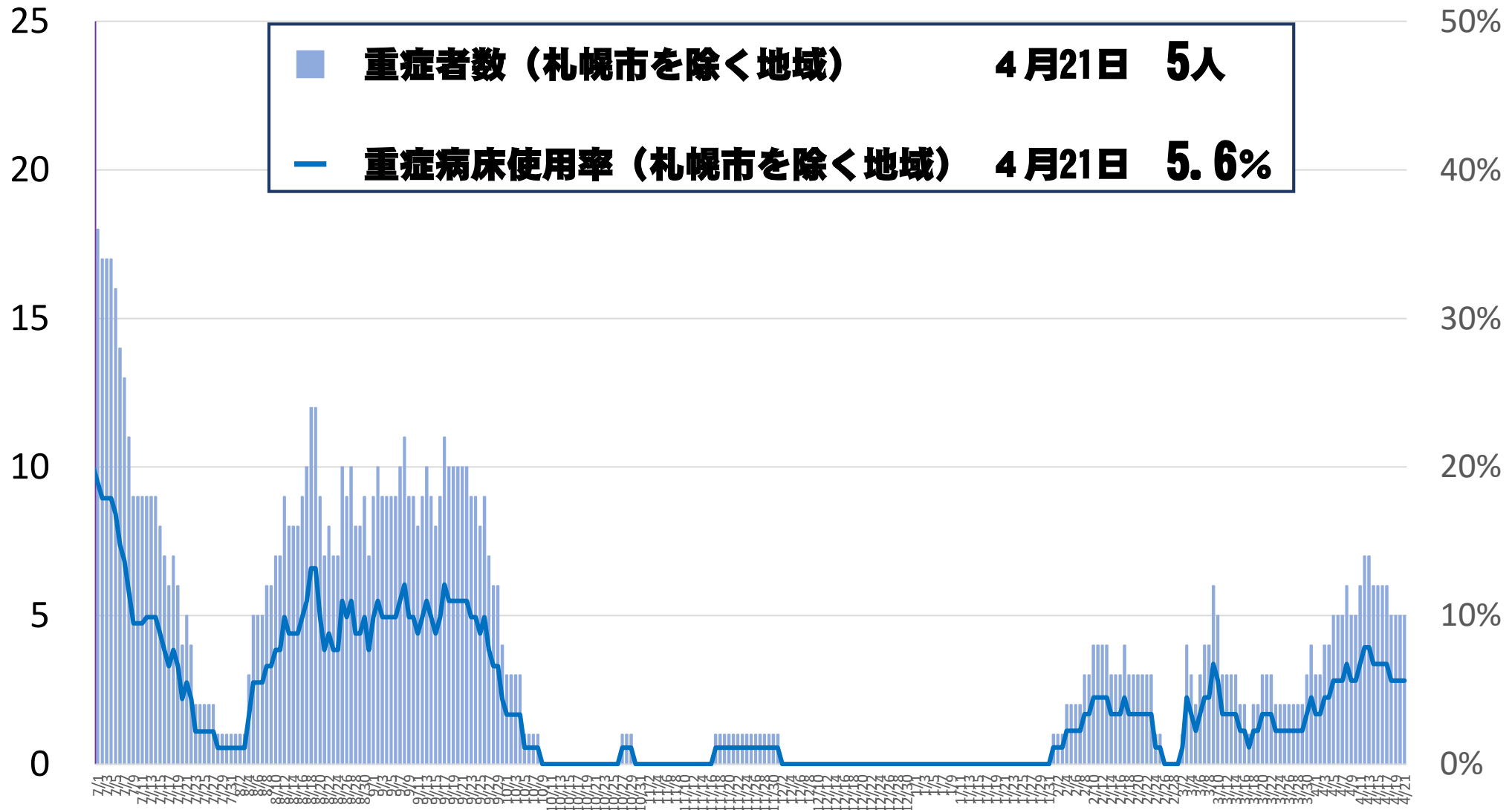
病床使用率



# 重症者数と重症病床使用率（札幌市を除く地域）

重症者数（人）

病床使用率



# 療養者数（全道）

40,000(人)

■ 入院患者数（全道）	4月21日	307人
■ 宿泊療養施設入所者数（全道）	4月21日	295人
■ 自宅療養等及び療養先調整中（全道）	4月21日	21,706人
<b>全療養者数（全道） 22,308人（10万人あたり426.6人）</b>		

35,000

30,000

25,000

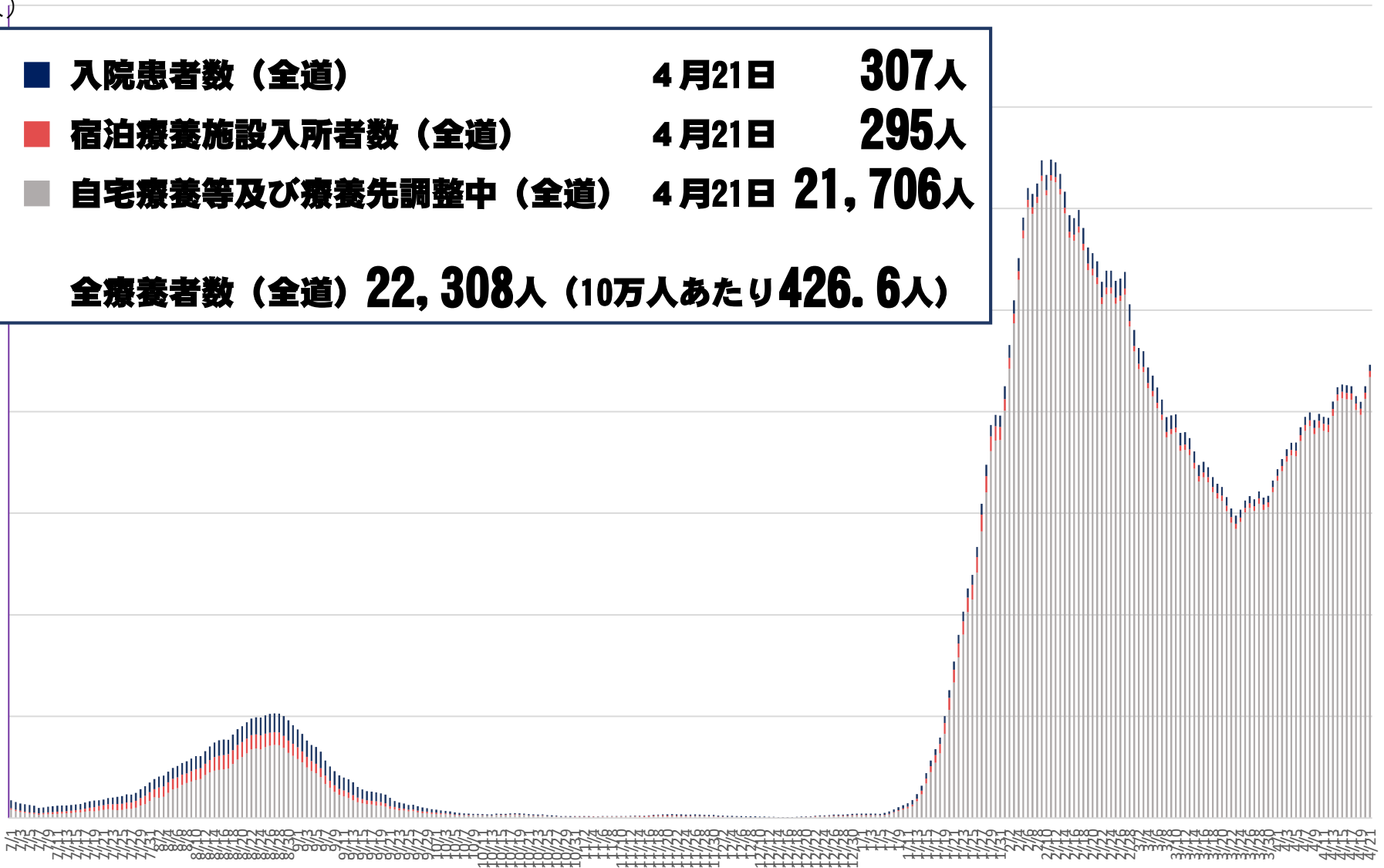
20,000

15,000

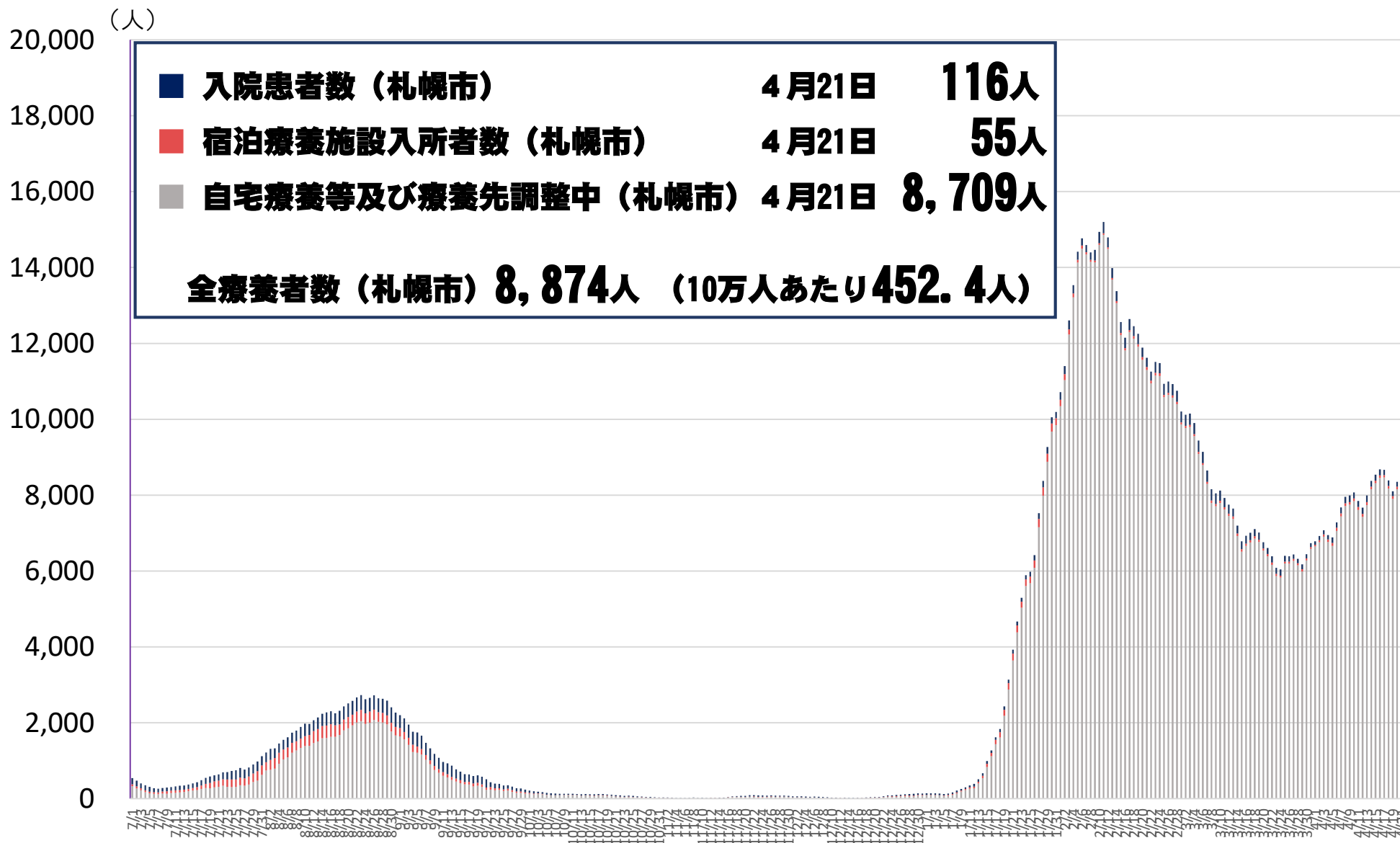
10,000

5,000

0



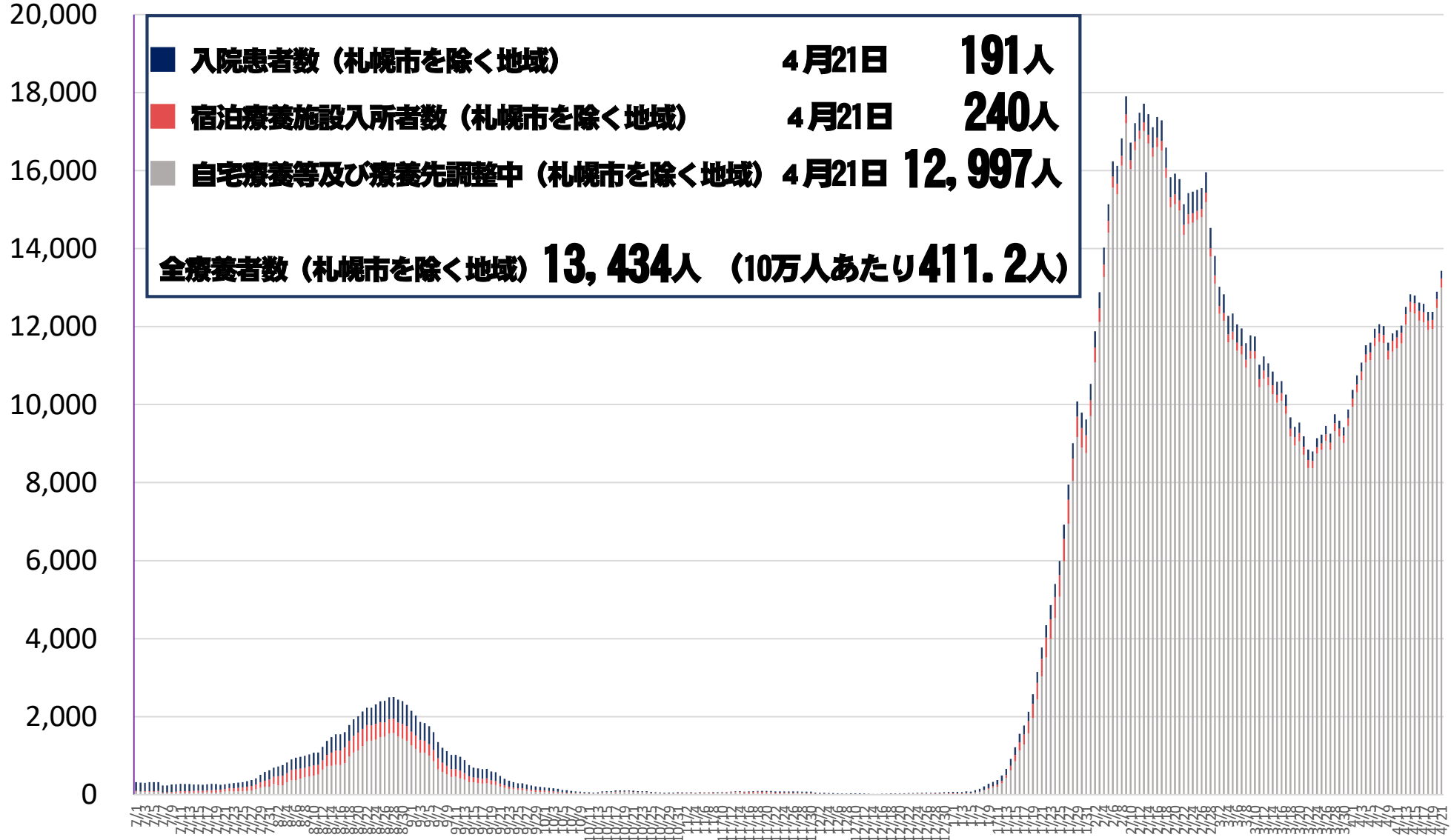
# 療養者数（札幌市）



※入院患者数は、各圏域の医療機関に入院している患者数を集計しており、他の項目との計が全療養者数と一致しない場合がある。

# 療養者数（札幌市を除く地域）

(人)

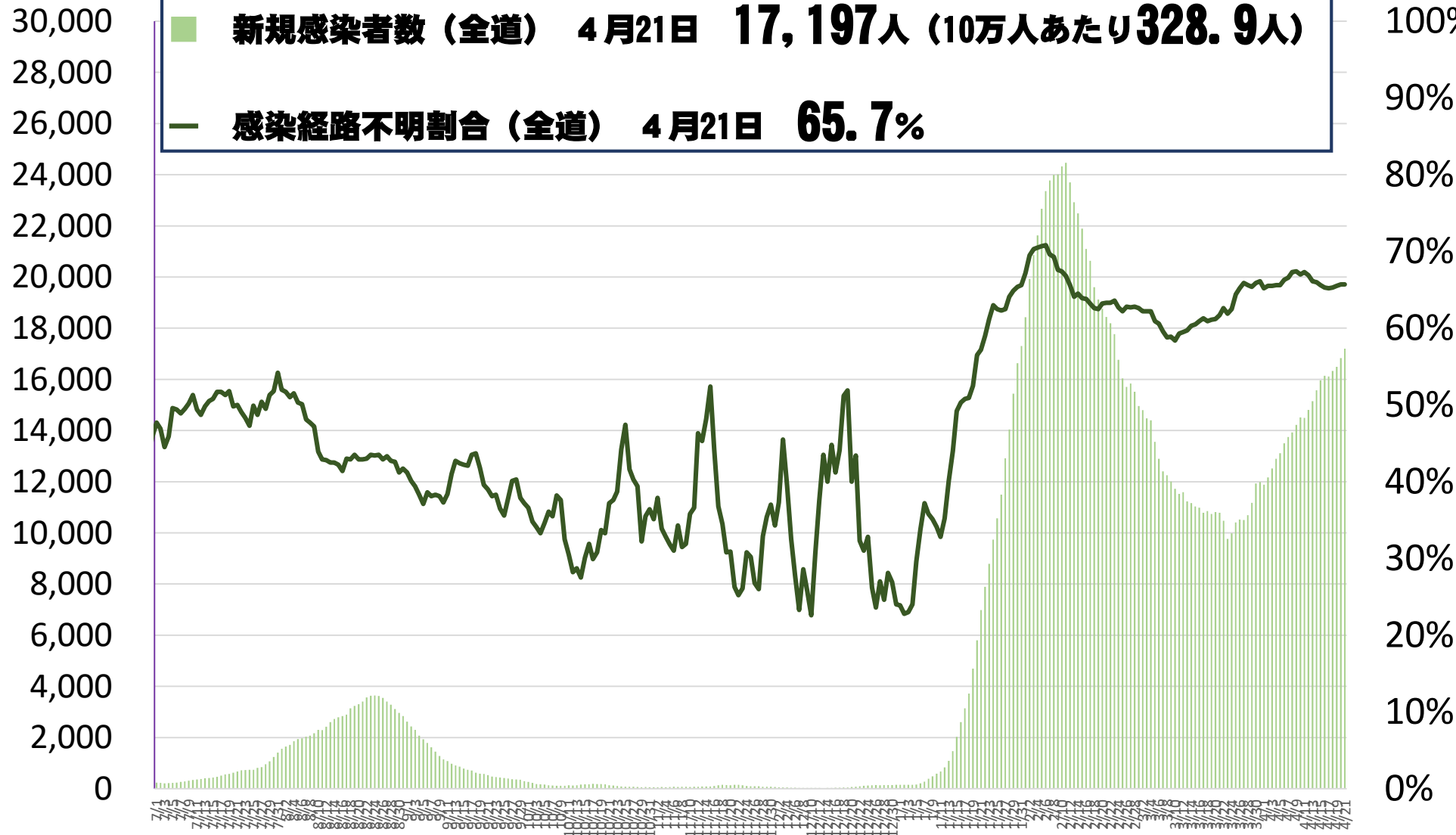


※入院患者数は、各圏域の医療機関に入院している患者数を集計しており、他の項目との計が全療養者数と一致しない場合がある。

# 新規感染者数と感染経路不明割合（全道）

新規感染者数(人)  
(7日間合計)

感染経路不明割合  
(7日間平均)



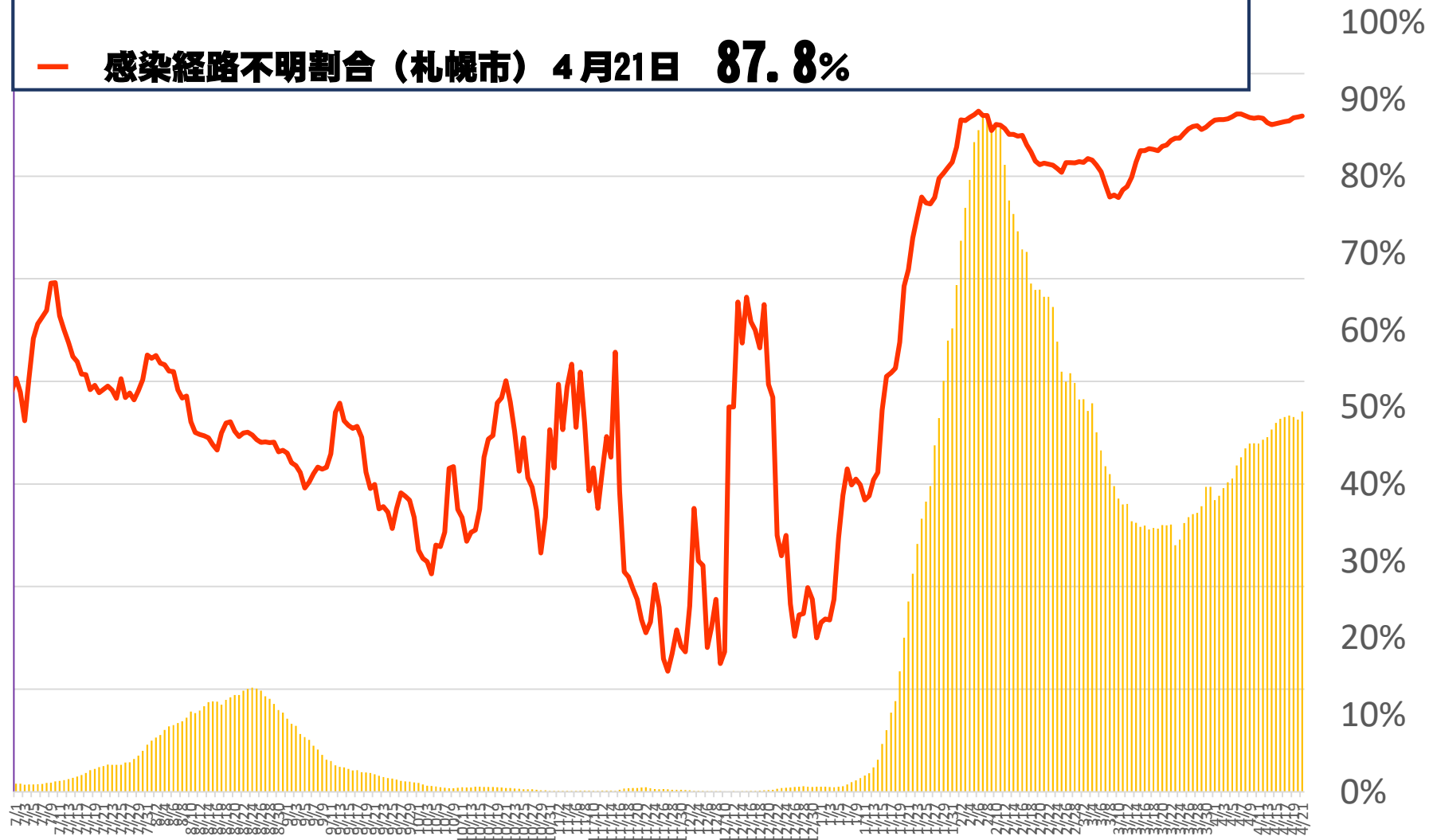
# 新規感染者数と感染経路不明割合（札幌市）

新規感染者数  
(7日間合計)  
(人)

■ **新規感染者数（札幌市） 4月21日 7,413人（10万人あたり377.9人）**

— **感染経路不明割合（札幌市） 4月21日 87.8%**

感染経路不明割合  
(7日間平均)



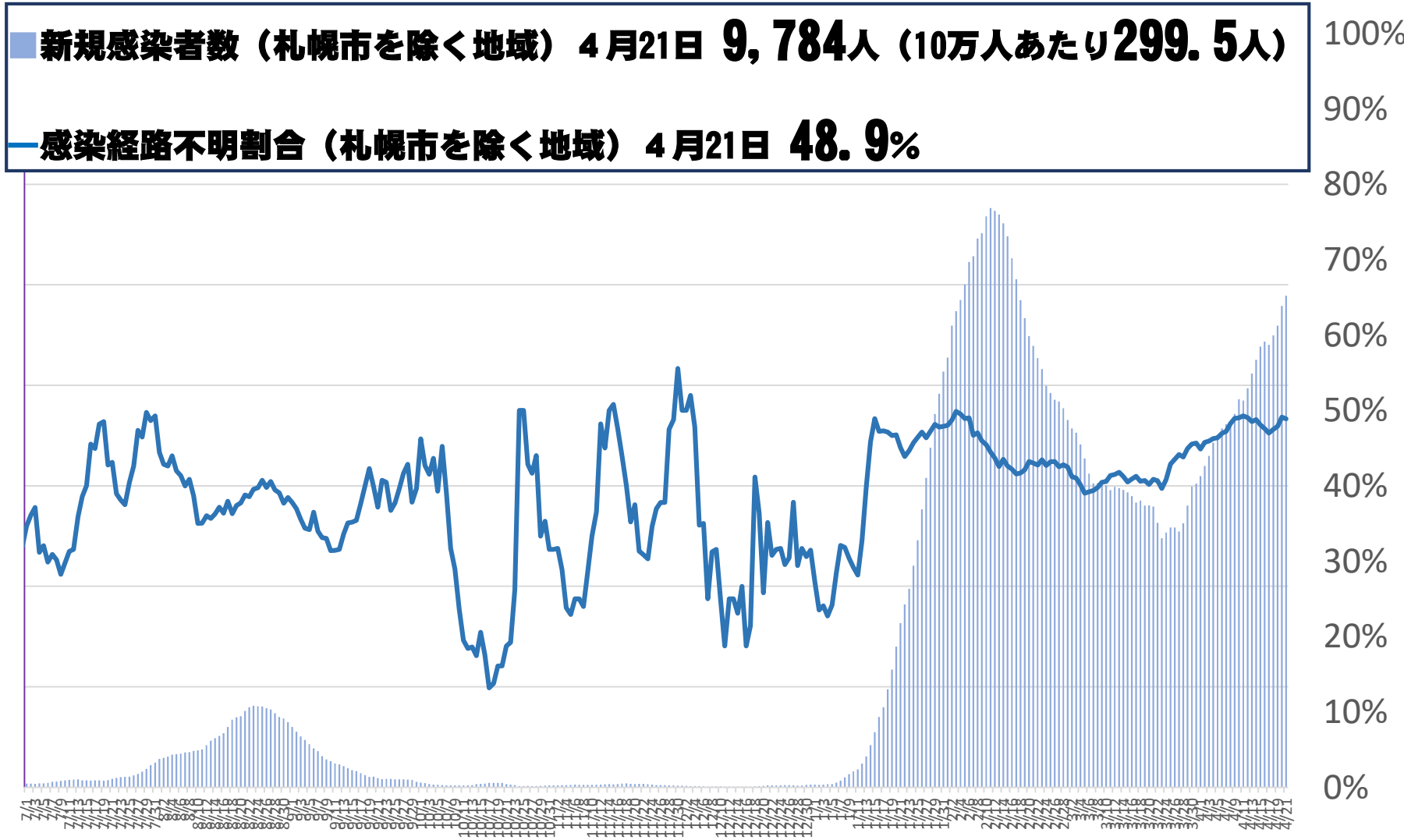


# 新規感染者数と感染経路不明割合（札幌市を除く地域）

新規感染者数(人)  
(7日間合計)

感染経路不明割合  
(7日間平均)

■ **新規感染者数（札幌市を除く地域） 4月21日 9,784人（10万人あたり299.5人）**  
— **感染経路不明割合（札幌市を除く地域） 4月21日 48.9%**



# 検査数と陽性率（全道）

検査数（人）  
（7日間合計）

陽性率  
（7日間平均）

80,000

70,000

60,000

50,000

40,000

30,000

20,000

10,000

0

■ **検査数（全道）** 4月21日 **48,731人**  
— **陽性率（全道）** 4月21日 **35.3%**

100%

90%

80%

70%

60%

50%

40%

30%

20%

10%

0%



# 検査数と陽性率（札幌市）

検査数(人)  
(7日間合計)

陽性率  
(7日間平均)

40,000

35,000

30,000

25,000

20,000

15,000

10,000

5,000

0

100%

90%

80%

70%

60%

50%

40%

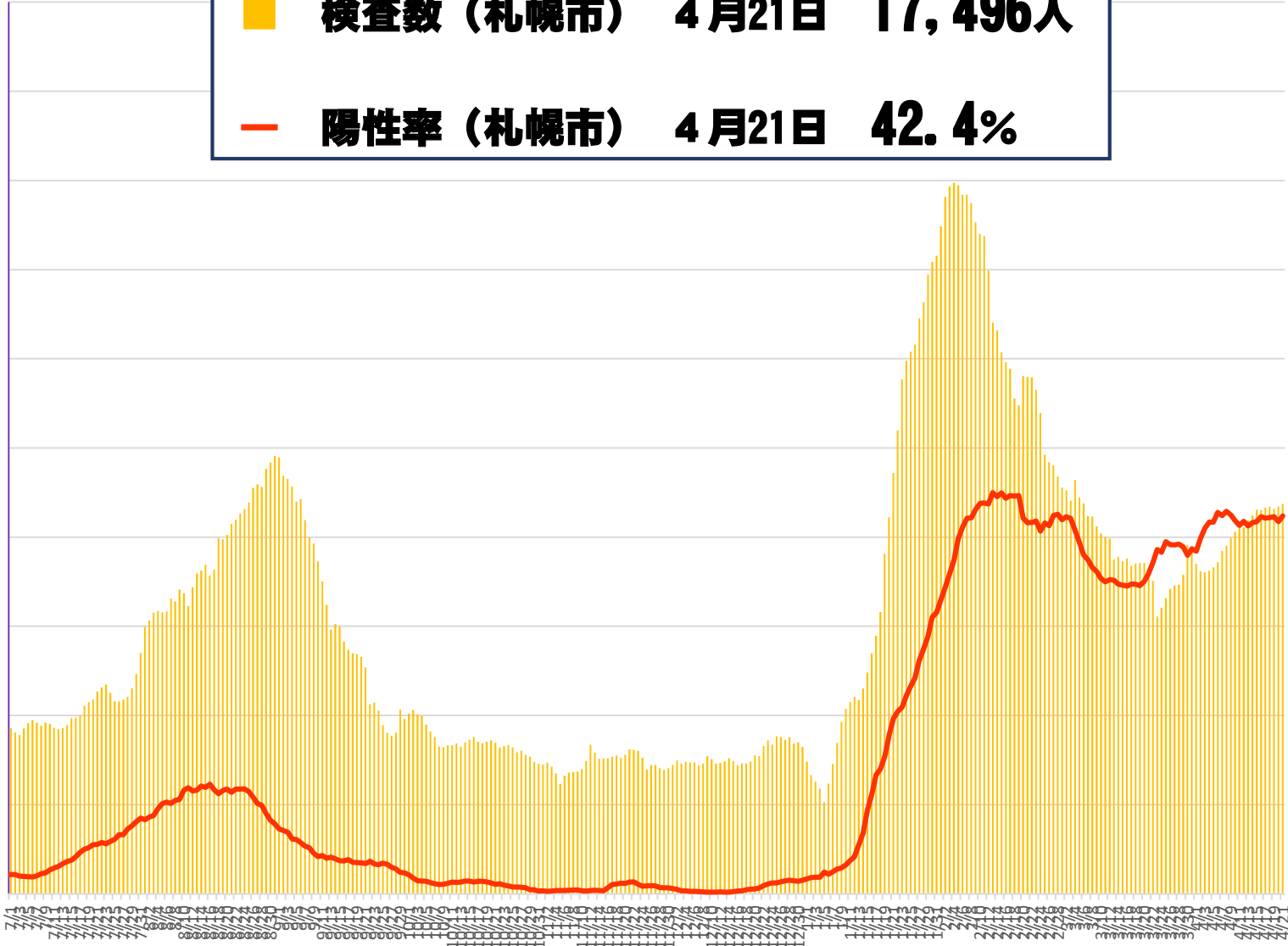
30%

20%

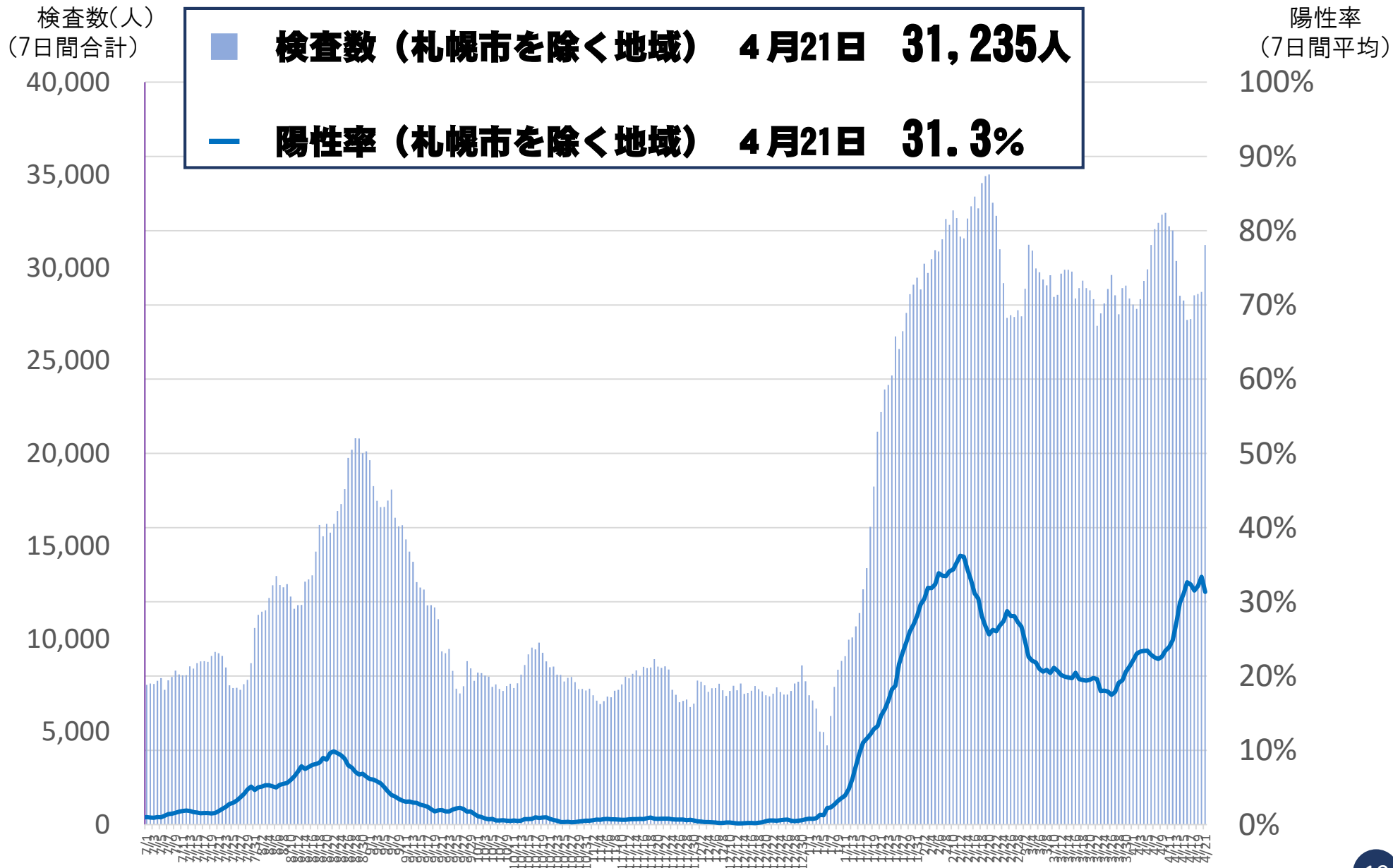
10%

0%

■	<b>検査数（札幌市）</b>	<b>4月21日</b>	<b>17,496人</b>
—	<b>陽性率（札幌市）</b>	<b>4月21日</b>	<b>42.4%</b>



# 検査数と陽性率（札幌市を除く地域）



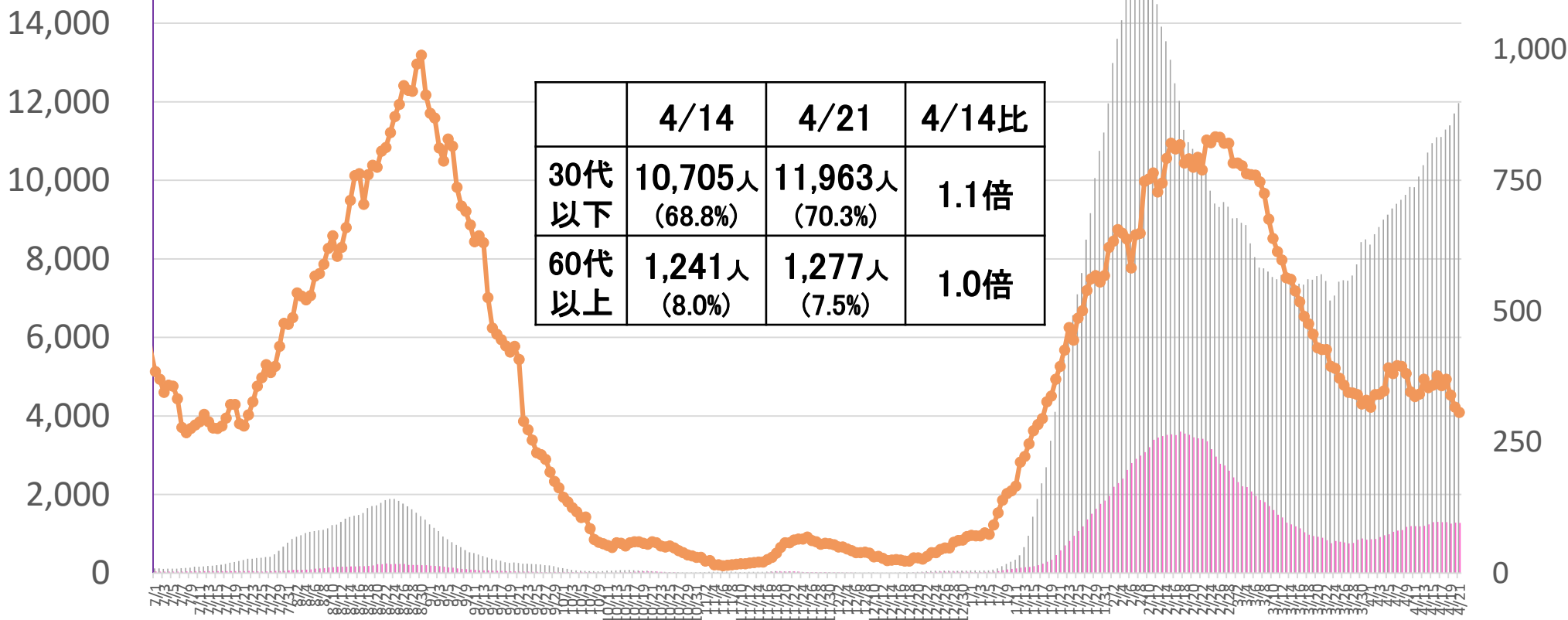
# 年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(全道)

新規感染者数(人)  
(7日間合計)  
20,000

入院患者数  
(人)  
1,500

■ **30代以下の新規感染者数(全道)** 4月21日 **11,963人**  
 ■ **60代以上の新規感染者数(全道)** 4月21日 **1,277人**  
 — **入院患者数(全道)** 4月21日 **307人**

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(参考)

	4/14	4/21	4/14比
10代以下	5,895人 (37.9%)	7,121人 (41.9%)	1.2倍

(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

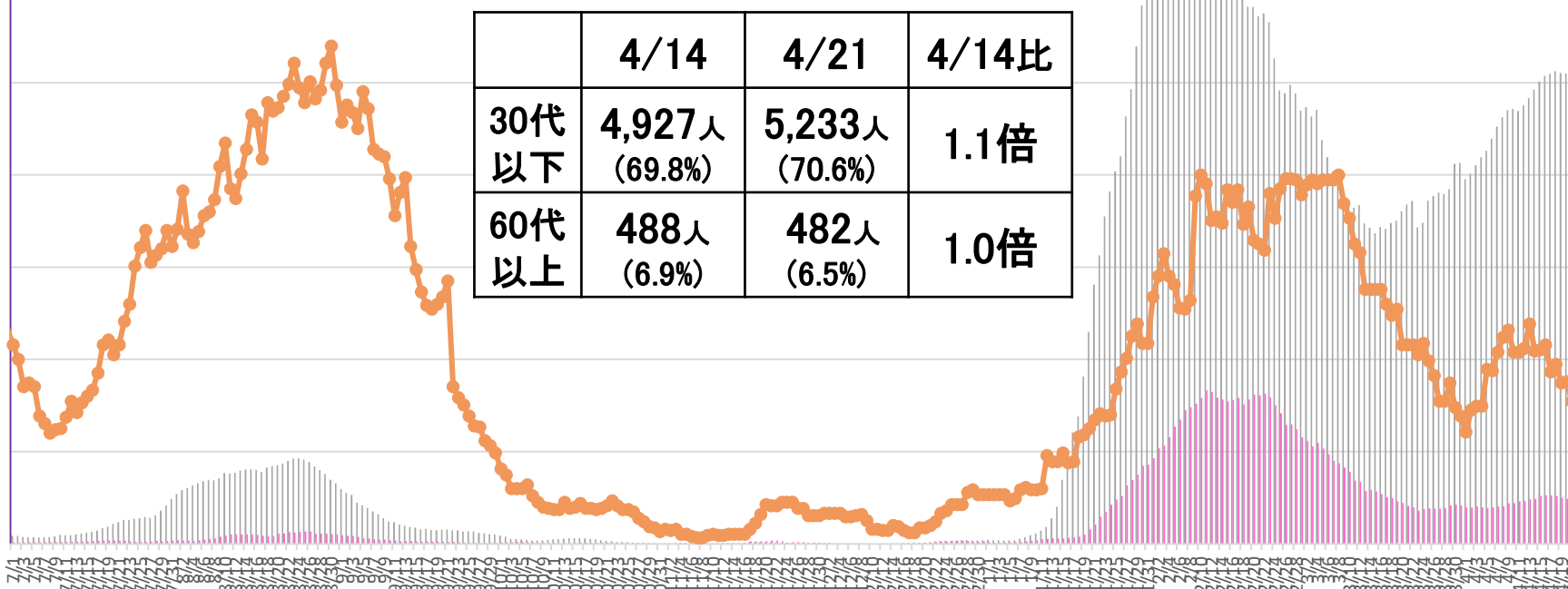
# 年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市)

新規感染者数(人)  
(7日間合計)

入院患者数  
(人)

■ **30代以下の新規感染者数(札幌市) 4月21日 5,233人**  
 ■ **60代以上の新規感染者数(札幌市) 4月21日 482人**  
 — **入院患者数(札幌市) 4月21日 116人**

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている

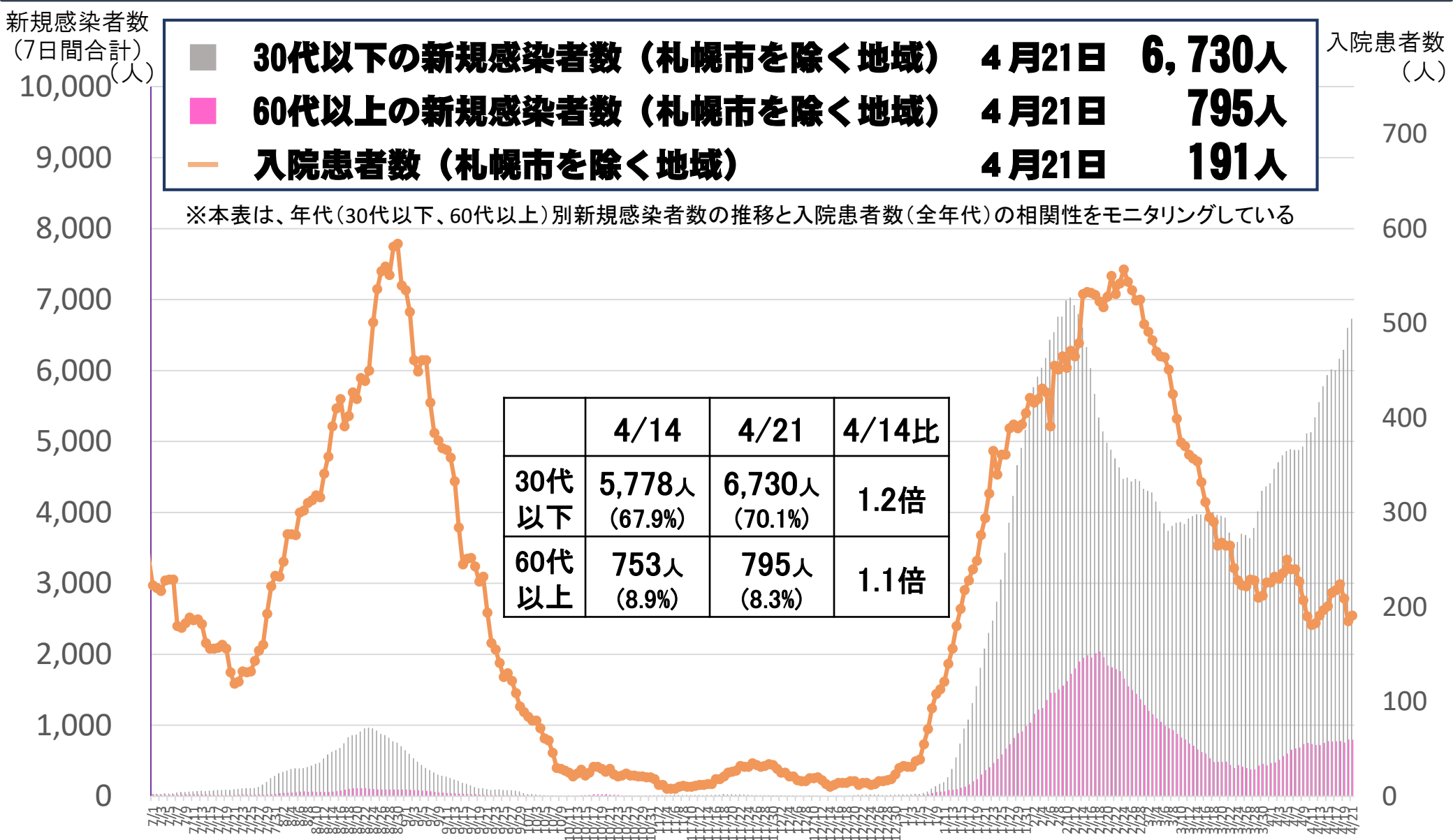


(参考)

	4/14	4/21	4/14比
10代以下	2,581人 (36.5%)	2,994人 (40.4%)	1.2倍

(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

# 年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市を除く地域)



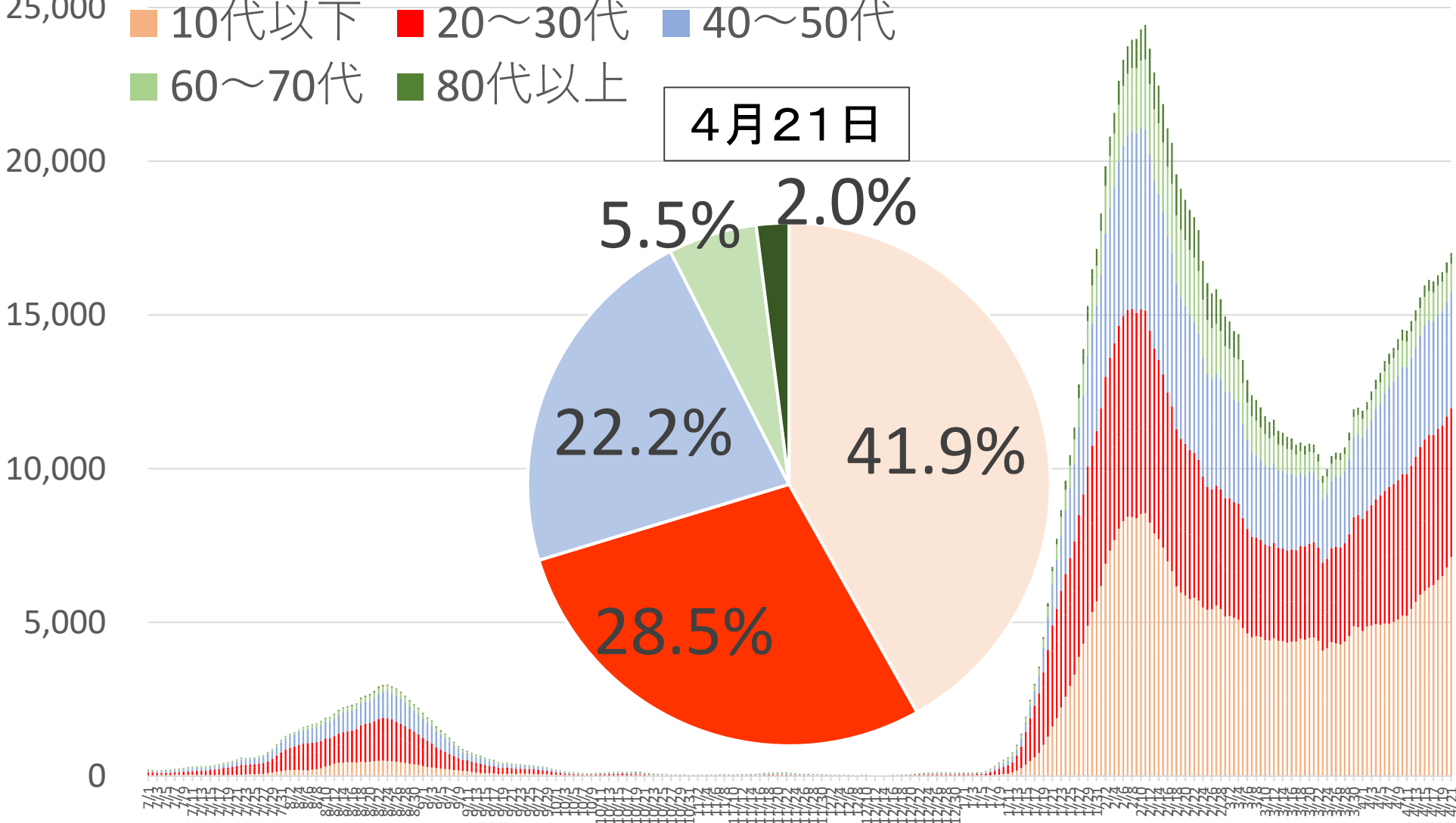
(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

(参考)

	4/14	4/21	4/14比
10代以下	3,314人 (39.0%)	4,127人 (43.0%)	1.2倍

# 年代別新規感染者割合と推移(全道)

感染者数(人)  
(7日間合計)



(新規感染者のうち年齢公表分を集計)



# 集団感染の発生状況(医療施設・福祉施設)

	4/1~7			4/8~14			4/15~21		
	全道	札幌市	札幌市を除く地域	全道	札幌市	札幌市を除く地域	全道	札幌市	札幌市を除く地域
医療施設	4件 (161人)	1件 (32人)	3件 (129人)	8件 (134人)	5件 (43人)	3件 (91人)	9件 (135人)	4件 (73人)	5件 (62人)
福祉施設	17件 (231人)	8件 (73人)	9件 (158人)	13件 (213人)	3件 (24人)	10件 (189人)	17件 (144人)	7件 (60人)	10件 (84人)
合計	21件 (392人)	9件 (105人)	12件 (287人)	21件 (347人)	8件 (67人)	13件 (280人)	26件 (279人)	11件 (133人)	15件 (146人)

# 新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

## 1 ワクチン接種状況(医療従事者等分を含む。4/20現在)

### <3回目接種の状況>

区分	3回目	
	接種者数	接種率
北海道	2,633,714	50.4%
うち65歳以上	1,427,042	85.5%
(参考) 全国	62,633,358	49.5%
うち65歳以上	30,937,525	86.5%

### <1・2回目接種の状況 ※全年代(5歳以上11歳以下の小児への接種分を含む)>

区分	1回目		2回目	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率
北海道	4,284,504	81.9%	4,205,279	80.4%
(参考) 全国	102,952,318	81.3%	101,158,906	79.9%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合。なお、上記はVRSの入力値等に基づくものであり(VRS未入力の場合接種率は含まない。また、1・2回目接種における医療従事者等は首相官邸HP公表値による)、実際の接種率より低い場合等があることに留意。

# 新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

2 年齢区分別接種状況(医療従事者等分を含む。4/17現在) ※毎週月曜日更新

<3回目接種の状況>

区分	道内の接種 対象人口 (対全人口構成比)	道内の接種率	(参考) 全国の接種率
		3回目	3回目
12～19歳	344,145 (6.6%)	5.1%	6.7%
20～29歳	461,395 (8.8%)	25.7%	26.9%
30～39歳	545,877 (10.4%)	27.0%	29.5%
40～49歳	733,566 (14.0%)	34.0%	38.3%
50～59歳	697,270 (13.3%)	50.8%	56.8%
60～64歳	338,612 (6.5%)	65.3%	71.0%
65歳以上	1,668,858 (31.9%)	84.7%	86.0%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の各年齢区分別人口に対する割合(医療従事者等の接種回数を含む。国接種率は首相官邸HP、道接種率は国の「ワクチン接種状況ダッシュボード」による。)。なお、上記はVRSの入力値に基づくものであり、実際の接種率より低い場合があることに留意。

# 新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

## 3 道内人口区分別接種状況(医療従事者等分を含む。4/20現在)

人口区分 (市町村別)	市町村 数	人口(人)	接種率(全年代)		
			1回目	2回目	3回目
100万人以上	1	1,961,575	79.6%	78.2%	45.6%
20万人以上	2	583,288	81.6%	80.1%	45.0%
10万人以上	6	849,242	82.3%	80.5%	49.5%
3万人以上	13	722,259	82.7%	81.1%	51.8%
1万人以上	33	578,442	84.5%	83.1%	59.6%
5千人以上	39	272,482	85.7%	84.2%	60.2%
3千人以上	41	165,341	86.2%	84.6%	64.4%
3千人未満	44	96,103	87.6%	86.2%	68.6%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合。なお、上記はVRSの入力値等に基づくものであり(VRS未入力 of 職域接種分は含まない。)、実際の接種率より低い場合等があることに留意。

# 新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

## 4 3回目接種等①

- 4月9日から5月29日までの土曜・日曜・祝日(5月3日(祝)除く)に、道直営の集団接種会場「北海道ワクチン接種センター」を開設。

[4/9~4/17(計4日間)の接種実績]

予約枠 1,680件 に対し 1,111回接種 (接種率66.1%)

[4/23~5/8(計9日間)の予約状況]

予約枠 3,780件 に対し 1,198件受付、予約率 31.7%(4月21日12時現在)

※4/23(土)分は予定数に達したものの、それ以外の日程については空きがある状況。

<b>対象者</b>	<b>道内の市町村が発行した3回目接種用の接種券をお持ちの18歳以上の方</b> ※2回目接種完了から <u>6か月以上経過</u> している方が対象
<b>開設期間</b>	<b>令和4年(2022年)4月9日(土)~5月29日(日)</b> ※5月3日(火・祝)を除く上記期間中の土曜・日曜・祝日計19日間
<b>予約受付</b>	<b>受付中:4月23日(土)~5月8日(日)</b> ※WEB(道庁ホームページ)及び電話(専用コールセンター)で受付
<b>使用ワクチン</b>	<b>武田/モデルナ社製ワクチン</b> ※1・2回目でファイザー社製ワクチンを接種した方も、接種可能

- 現役世代や若者世代の3回目接種を加速するため、北海道ワクチン接種センターでの企業や大学等の単位での団体接種を実施することとし、4月18日から受付を開始。

※ 10人以上の団体が申込可。道内に居住していれば、住民票が道外にある方も申込可。

# 新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

## 5 3回目接種等②

- 職域追加接種については、国が申請を受け付けており、道内では4月21日時点で103件の申請があり、国の確認の下、順次接種が開始されており、引き続き、実施企業等への支援に努める。
- 3回目接種を加速するため、新しい広報チラシやWEB広告、動画の公開など、集中的な広報・啓発を実施中。また、新たに接種対象年齢となる方も含め、接種を希望される方については、本年9月30日まで初回(1・2回目)接種が引き続き可能。今後とも、希望される方が円滑に接種を受けられるよう、市町村とも連携し取り組む。
- 5歳以上11歳以下の小児への接種については、道内でも順次開始され、接種率は、4月20日時点で全国の1回目11.4%、2回目5.9%に対し、道内は、1回目12.0%、2回目5.8%となっている。引き続き、市町村の取組を支援するとともに、接種の有効性などについて、国民的な理解の促進に努めるよう国へ要望するほか、広報チラシなど様々な媒体を活用し、丁寧な情報発信等に努める。
- 4回目接種の実施については、接種対象者や接種間隔を含め、引き続き、国の審議会等で議論することとされており、道としては、国の検討状況を注視し、迅速に、市町村へ情報提供していく。

# 新型コロナワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

## 6 新たなワクチンの承認

- 武田社製ワクチン(NVワクチン)については、4月19日に薬事承認。
- 国からは、m-RNAワクチンのアレルギー対応等を踏まえ、第1クール及び第2クールのワクチン配分量やスケジュールが示され、道内には、5月下旬に約750回分のワクチンが配分される予定(アストラゼネカ社製ワクチンの接種実績を勘案)。
- 各都道府県に接種会場を少なくとも1カ所以上設置することとされており、現在、道においても接種体制整備に向けて関係機関と調整中。
- 4月下旬に国のワクチン分科会が開催予定であり、当面の接種やその後の対応方向など、検討結果を注視。

区分	ファイザー社製	モデルナ社製	アストラゼネカ社製	ファイザー社製 (小児用)	武田社製 (ノババックス)
ワクチンの種類	m-RNAワクチン		ウイルスベクター ワクチン	m-RNA ワクチン	組換えタンパク ワクチン
初回接種	2回 (21日間隔)	2回 (28日間隔)	2回 (28~84日 間隔)	2回 (21日間隔)	2回 (21日間隔)
追加接種	1回 (6ヶ月間隔)	1回 (6ヶ月間隔)	—	—	1回 (6ヶ月間隔)
接種対象年齢	12歳以上	12歳以上 (追加接種は、18歳以上)	原則40歳 以上	5歳以上 11歳以下	18歳以上